

「武田さとし」の 市議会レポート

Vol.1

発行責任者 T990-8032 山形市城西町2丁目10-11 山形市議会議員 武田 聰 Tel.023-646-4310



■ 発行にあたり

昨年、多くの皆様にお力添えをいただき、市議会議員という仕事を与えていただきました。その後の議員活動におきましても、多くの皆様からご意見ご要望等をいたしたり、議会における議論や各種の研究・研修等を通じて大変貴重な経験をさせていただいておりますことに心から感謝を申し上げます。昨年の議員活動では、

- ①働く人に生きがいを
- ②次代を担う子供たちに夢のある社会を
- ③お年寄りには思いやりを

という大きな柱にもとづき、2回の一般質問を中心に具体的な施策について提言をさせていただきました。その中でも、特に

- ①高度情報化社会の対応→市内小中学校校内ネットワークの全校整備
- ②スポーツ環境の更なる充実→中学部活におけるスポーツ指導員の更なる活用等
- ③防犯防災対策の充実→防災手帳の見直し等

について、前向きな市政施策の展開が図られることになりました。

今、地方行政は、地方交付税等の大幅削減や少子高齢化による人口減少が進む中で、大変厳しい財政運営となっております。そのような中でも「知恵を絞り、汗をかきながら」皆様との対話活動を通じて、より具体的な政策提言を行っていく所存です。

県都として都市機能の一層の充実と地域やスポーツ・文化活動等を通じたコミュニティの推進による「人と人との絆」の双方が融合した「夢を持てる魅力ある山形市」への期待が政治の場において求められていることを、日頃の活動からひしひしと感じる毎日であり、そのためにも、初心を忘れることなく、精一杯の活動をさせていただきます。

本レポートは、議会で議論されている内容等をより分かりやすくお伝えしながら、政治を身近に感じていただけるものにしていきたいと考えておりますので、様々なご意見等をお寄せいただければと存じます。

■ 1月臨時議会が召集、 原油高騰による諸対策が議決

12月定例会で原油・石油製品急騰に伴う生活弱者・産業界への支援を求める意見書を提出しておりましたが、1月9日(水)に市議会臨時会が召集され、原油高騰による諸対策が上程され、議決されました。

1. 灯油券の配布について

住民税が非課税である高齢者世帯や障がい者世帯、1人親などの世帯に対し、灯油購入の助成として、1世帯あたり5,000円相当の「緊急福祉灯油券」が配付されます。

2. 農業対策

国の緊急対策事業を活用し、園芸などに用いられる施設の加温燃料を節減する改良設備や省エネ機械の導入に対して助成するとともに、経営資金の借り入れ希望者の増加に対応するため、農業経営基盤強化資金の利子補給に係る債務負担行為の限度額を拡大します。

3. 商工業分野

中小企業の経営の安定を図るために、産業振興資金に原油価格高騰対策の特別枠として、新たに1億円の融資あっせん枠を設定するための措置を講じます。



武田さとしの“市政への主張と提言”

スポーツ振興を重要施策と位置づけ、さらなる充実を図れ!

《6月定例会一般質問》～抜粋～

質問

霞城公園のスポーツ施設の閉鎖もあり、**総合スポーツセンターの後期整備計画**を早急に策定すべきと考えるがどうか。

答弁

スポーツ振興計画の策定を受け、**本年度中に具体的な中長期計画を盛り込む実施計画を策定する。**この中で、スポーツセンターの後期整備計画を含め、ソフト・ハード両面について、新しい位置づけをしていきたい。

質問

市内のスポーツ施設について、利用拡大のための広報手法の強化と併せ、利用料金低減によって利用拡大を図っていくため、**料金定額制度やフリーバス券など、新たな料金制度を創設してはどうか。**

答弁

市のスポーツ施設では回数券を発行している。料金定額制やフリーバス券等については、**今後調査研究していきたい。**

質問

本市にはジュニア時代から活躍したアスリートがたくさんいるが、大学へ進学・就職すると地元に残らず、貴重な人材が県外へ流出している。以前の**特別経験採用を復活させ、市の職員として人材確保を考えてはどうか。**

答弁

現在は職員削減に取り組んでおり、特別経験採用を休止している。今後の復活については、**定員適正化計画の進行状況や障がい者雇用の状況等を踏まえ、慎重に検討していきたい。**

質問

来年三月開催の**スペシャルオリンピックス日本冬季大会山形**は、選手やボランティアなど約四千名の参加が見込まれ、知的障がい者の社会理解に大きく貢献する大会である。金銭面に限らず、市を挙げて支援すべきと思うがどうか。

答弁

本市としても職員三名を実行委員会に参加させ、市の広報紙も使って周知に努めている。障がい福祉団体、教育機関、企業等、幅広い市民の参加と協力により、**本市を挙げた取り組みを行い、ぜひ成功に導きたい。**

質問

本市では児童遊園など外の遊び場は充実してきたが、冬は積雪で利用できない。**冬期間、子供が体を動かしながら親子のコミュニケーションが図れる屋内の遊び場**の拡大が必要と考える。既設の市中心施設に対する駐車料金の助成や、新施設創設の考えはないか。

答弁

現在、屋内施設として子育て支援センター、児童館、子育てランド「あ～べ」などがあるので、新しい施設の創設は考えていない。**今後の検討課題としていきたい。**

質問

給食費の未納対策については、どのように取り組んでいるのか。

答弁

各学校では、すべての保護者にPTA総会等でお願いをし、未納者には文書や電話で連絡や催促を行うなど、組織的に確認や対応策に取り組んでいる。また、昨年度から**学校給食費未納問題検討会を設置し、未納対策を検討**しているところである。

質問

四月の**県議選・市議選では同一の入場整理券**を使用したが、県議選後に整理券を紛失し、投票しないケースもあったと思われる。これが市議選の投票率低下の一つの要因ではないか。また、県議選の投票時においては、整理券がなくてとも市議選での投票が可能である旨の説明が不十分であったと思われる。**投票率アップを考えると別送した方がいいのではないか。**

答弁

入場整理券の使用法については市広報誌の折り込み等で周知し、投票所でも県議選の投票時に説明しており、紛失等で整理券がなくても投票できることも周知している。統一地方選挙の整理券は、**今後も徹底した説明を行い、別々に送付せず郵送費の節減に努めていきたい。**

高度情報化社会に対応した諸施策の充実を図れ!

《12月定例会一般質問》～抜粋～

質問

校内LANの整備については、みはらしの丘小学校がモデル校となり、取組んでいるが、既設校へのパソコンの配置は進んでいない。全国の整備状況及び県平均からしても整備率は相当に低い。これまでの取組みの成果と今後の拡大配備の予定は?

答弁

みはらしの丘小ではどの教室でもインターネットを活用し、同じ教材のデータ活用や教育の検証など、大きな成果を出している。今後は年次計画を立て、**校内LAN配線整備とパソコンの配置を3年間以内に実現したい。**

質問

教職員用パソコンの整備状況も相当に低い。中学校も併せて、各校に2~3台の整備状況で、国が示している教員1名に1台という指針とも大きく乖離がある。今後の対応は。

答弁

情報管理やセキュリティー対策を十分に実施した上で、**拡大配備を検討していく。**

質問

教職員の情報管理について、情報漏えい問題が大きくクローズアップされている中で、学校現場は、その対策が大幅に遅れている。多くの教職員は自宅等へ仕事を持ち帰り業務を行っている。現状の中で情報漏えい対策はどのように行われているのか?

答弁

年度末までに**「学校セキュリティーポリシー」の試案を策定し、平成20年度中に制定を行いたい。**

質問

子供を有害サイト等から守るためどのように指導が行われているのか。また、保護者の指導不足解消のため、PTAとの連動した研修・講演会等が各地で開催できるように教育委員会が積極的に働きかけをすべきではないか。

答弁

特別活動の時間を利用して生徒指導を行っている。また、外部講師などの指導を交えながら、対応している。**保護者の研修等については、警察署員や青少年指導専門員などを活用し、さらに連携して実施していく。**

質問

危機管理において、鹿児島市においては避難場所マップの全戸配布はもちろん、職員へ危機管理手帳を作成し、非常災害時に職員の速やかな対応を心がけていた。当市においても防災手帳を作成し、職員へ配布しているが、内容を見る限り、本来の役割を十分はたしているものとは思えない。内容を精査し、**あらたなる防災手帳の導入・活用について検討をしてはどうか?**

答弁

提案を参考に来年度から従来のものを見直す考えである。

質問

こども安全情報のメール配信について、大変役立っているが、女性の通勤時や老人の一人暮らしの方からのニーズも高まっている。子供だけに限定したようにとられる**名称の変更や情報配信を拡大し、市民安全サービス全般にわたる配信情報へ拡大した取扱いはできないものか?**

答弁

先進都市の状況も参考に研究していきたい。

質問

青色街路灯の導入検討について、外国では、街路灯をオレンジ色から青色に変更したところ、犯罪が大きく減少するという予想外の効果が得られたことから、青色の防犯効果が日本でも注目されるようになってきた。山形市においても他自治体の導入状況を踏まえ、自治会に対し、情報提供や推奨をしていく検討をしてはどうか。

答弁

犯罪が予想される地域、場所などを関係機関と協議し、効果だけでなく**明るさ、耐用年数なども考慮して、調査研究を踏まえ、自治会等へ情報提供していく。**

質問

より専門性の高い職員の能力開発について、各職場において、必須である資格取得以外に、**自己啓発的により資格取得をしている状況はどうか。**また、助成や評価の配分はどのような手法でおこなわれているのか。

答弁

宅建や行政書士など**職員申告書により、人事管理に活用している。**また、資格受講料の一部助成を行っている。評価については、能力評価基準表に期待される行動例を掲示し、評価の一部開示を行い対応している。

質問

来年は**北京オリンピック**の年になるが、山形市の出身選手やゆかりのある選手も複数いる。市民と選手の応援の輪を広げていくため、地元選手を「**広報やまがた**」の人物紹介欄等へ積極的に取り上げながら市民全体で応援していく意識を高めていくべきではないか。また、その情報内容は市体育協会を中心として支援・広報していくと思われるが、**市のホームページから体育協会のページへリンクし、幅広く市民に広報していってはいかがか?**

答弁

提言を踏まえ、**市体育協会と連携して対応したい。**

質問

中学部活動において、顧問になる担当教員が専門的に指導できないことや、部員数の減少による廃部等があり、その後**その種目を選択したい生徒が入学した場合でも、対応できないケースがあるのではないか。**市では外部指導員制度を導入しているが、**外部指導員も拡大した取組みを進めていく考えはあるのか。**また、それらの方について、実態は無報酬の方もいれば、あっても年額25,000円とかなり少額であり、ほぼ完全ボランティアである。外部指導者のスキル向上も必要になるが、今後の施策はどのように考えているのか。さらに、体育協会の人材バンク制度との整合性はどのような状況か。

答弁

外部指導員の増員、体育協会の指導者バンクの活用拡大に向けて**積極的に取組んでいきたい。**

議員活動フォトギャラリー

学びながら…聴きながら… 知恵を絞り、汗をかいて…



平成19年12月に所属会派(緑政・公明クラブ)より市長へ政策提言を行い、平成20年1月に回答をいただいております



平成20年1月 横浜市体育協会とスポーツ振興事業団統合の先行事例を学ぶ



平成20年1月 岡山県新見市へ（市町村合併と複合施設の事例研修）…ITの町づくりとして電子投票の積極的な導入を進めていた



平成19年11月産業文教委員会施設研修（畜産農家の方から現況を伺う：畜産農家も肥料の値上がりで大変とのお話）



平成19年11月 蔵王スキー場開き・安全祈願祭へ出席

次は3月定例議会！

3月定例会が下記の日程で開催されます。平成20年度の予算(案)を中心とした議事が上程される予定です。

- 日程 2/21～3/14(予定)
- 議会見学にきて、議論の内容を傍聴してみませんか。

本会議・各委員会がそれぞれ簡単な手続きで傍聴できます。